

令和3年2月17日
大阪港湾局

「空コンテナ搬入を対象とした夜間コンテナターミナル ゲートオープン時間延長の社会実験」実施について

1. 目的

- 現在、大阪港湾局において、2025年日本国際博覧会（万博）開催期間中及び工事期間中の物流車両交通円滑化に向けた対策について検討を行っています。
- その対策の一つとして、コンテナ車両がコンテナターミナルへ来場する時間帯を拡大することで混雑が緩和され、万博関連車両と物流車両の双方の交通円滑化が図られるものと考えています。
- そこで今回、夜間ゲートオープン時間延長を社会実験として実施し、夜間に来場するコンテナ車両数の把握及びその効果等を確認することとしています。
- なお、万博期間中の対策については、実施内容や実施期間等について関係者と十分な協議のうえ検討を進めてまいります。

2. 実施ターミナル

- 夢洲コンテナターミナル (DICT)

3. 実施期間

- 令和3年3月8日（月）～令和3年3月12日（金）の5日間

4. 実施内容

- 時間帯：16:30～18:30[札掛け]
(18:30までに最後尾へ並んだ車両を処理するまでゲートオープン時間を延長)
- 対象コンテナ：空コンテナの搬入のみ
- 予約：不要
- 料金：無料

※引取の時間外利用(16:30～20:00)は、通常通りの運用(要予約、有料)となります。